

咲きほこる

校訓：かしこく やさしく あかるく つよく

令和 3年 3月23日(火)

南関町立南関第四小学校 学校便り

No.12

文責：坂本 隆文

半旗を掲げて

今年の3月11日、東日本大震災から10年がたちました。津波が押し寄せ町を飲み込んでいる様子は目に焼き付



いて忘れることはできません。しかし、今の子どもたちはまだ生まれていなかったり、生まれていても赤ちゃんだったりして、あまり実感は湧いてこないのかもしれませんが。それよりも、熊本地震の方が体験として記憶に残っているのかもしれませんが。

当日は、6年生の8名が、代表して正門前の掲揚台に半旗を掲げ、黙祷をささげてくれました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると共に、震災の恐ろしさを忘れないようにしたいものです。玉

名方面は、熊本地震でも大きな被害はありませんでした。しかし、今後いつ、どこで災害等に合うか分かりません。いざというときにどんな行動をとって自分の命を守っていくのか、ぜひご家族でも話し合っておいてください。

令和2年度の終りにあたって！

いよいよ、今日が修了式、明日が卒業式となりました。本
当にいろいろなことがあ
った、また、無くなった令
和2年度でした。歴史に
残る年だったと思いま
す。4月14日から5月
31日まで、全国一斉の
臨時休校となりました。
南関町では、慣らし登校



ということで、5月13日から徐々に授業を再開し、5月18日からは給食も始めました。そのおかげで、本年度の学習内容は全学年、終了させることができました。5年生の集団宿泊教室は、水保・芦北への2泊3日から、菊池少年自然の家への1泊2日に変更しました。修学旅行は何とか計画通り実施することができました。運動会は、5月から9月に、しかも午前半日の実施になりました。

給食は昨日で終わりました。コロナ禍で給食センターの皆様も大変だったと聞いています。そのような中、安全・安心でおいしい給食を提供していただきありがとうございます。心より感謝申し上げます。

首都圏に出されていた緊急事態宣言が3月21日をもって解除されました。熊本県の感染状況も、随分収まってきています。ただ、変異ウィルスの感染が広がってきているとの情報もあります。また、ワクチンの接種もなかなか進んでいません。今後も見通しがまだまだもてないような状況です。子どもたちは春休みに入りますが、これまで通り、感染予防に十分気をつけて過ごしてください。4月8日(木)には、令和3年度の始業式を迎えます。全員元気に登校して、新しい学年でのスタートが切れるように願っています。

自分の夢に向かって、一步一步！

8名の卒業生が、明日、四小から巣立っていきます。卒業おめでとう！！いろいろなことがあったことと思います。今になって振り返ってみると、あつと言う間だったのかもしれませんが。しかし、1日1日、1年1年、積み重ねてきた結果の6年間です。胸を張って卒業してください。

3月22日の熊日新聞に、6年生のユニセフ募金の記事が載っていました。社会科の時間に学んだことから、自分たちで募金活動をしたと担任の先生方に相談し、自分たちで計画して募金活動を行ってくれました。「意欲的に学び、自立に向かう子どもの育成」という本校の学校教育目標にピタッと合致した子どもに育ってくれました。南関中学校では、2つのクラスに分かれますが、これまで培ってきた八人の絆を元に、新しい仲間の輪を広げていってください。



1年生から5年生までの68名の皆さん、それぞれの学年の修了、そして、4月からの進級おめでとうございます。みんな、それぞれ頑張ってくれました。心も体も大きく成長してくれました。何より、大きな事故等に巻き込まれたりすることなく、元気に1年間を終えられたことをうれしく思います。本人の頑張りと共に、保護者やご家族の皆様方のお力添えのお陰と感謝申し上げます。これからも、子どもたちの成長をしっかりと支えてあげてください。なお、子どもたちの今後の課題の一つに、スマホやタブレット、ゲーム機器の使い方があります。SNS機器の使いすぎによる心や体への影響が心配されています。本校児童の実態も、大変心配な状況です。それぞれのご家庭で、ルールを決め、子どもたちの健康と命を守ってください。よろしくお祈りします。

最後になりましたが、私は3月31日をもって定年退職いたします。南関第四小学校に2年間お世話になりました。素直な子どもたちと温かく協力的な保護者・地域の皆様方のおかげで、何とかこの2年間を終えることができそうです。本校のますますの発展と、子どもたち、保護者・地域の皆様方のご活躍を祈念いたします。ありがとうございました。

